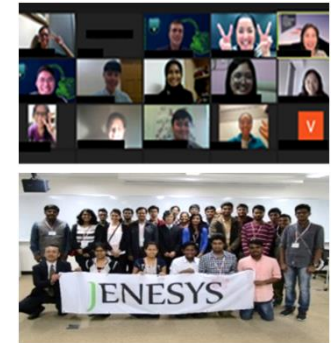


目的

- アジア大洋州の国・地域の優秀な青年を対象に、日本に対する関心と理解を向上させ、また、プログラム経験をいかした活動をしてもらうことで、**日本への関心・理解・支持を拡大**し、我が国の**外交基盤を拡充**する。
- 参加者の専門性、関心分野に沿って、政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に係る**対日理解を促進**し、参加者からの**対外発信の強化**を図る。

概要

- 【対象地域】 アジア大洋州39か国・地域
- 【事業】 (1) 招へい・派遣 (2) オンライン交流 (3) フォローアップ
- 【対象者】 高校生～社会人等
- 【期間】 招へい・派遣：10日間程度 (オンライン・対面によるハイブリッド形態)
- 【規模】 約7.1億円、招へい・派遣約1,080人



事業の実施形態

日本政府 (事業方針に沿って推進)
(拠出金支出)

国際機関等 (事業の実施団体を選定・委託)
(拠出金管理)

実施団体等
(プログラムの企画・実施)

(参考) 国際機関等：ASEAN事務局、SAARC事務局等、合計7機関